

* 天にある真の幕屋の中のキリスト

- I **キリストは天にある真の幕屋の奉仕者です** ヘブル8:2聖所である真の幕屋の奉仕者となっておられます。この幕屋は、人が張ったものではなく、主が張られたものです。
- A 絶えず天を私達の中へと供給し
- B 私達を支えて地上で天的な生活をさせます。それはまさに彼が地上におられた時に行なったのと同じです
- C 昇天したキリストは真の幕屋の中で務めを行っており、この至聖所は人の霊と結び付いており、キリストは分与する方法で、私達の必要を顧み、神のエコノミーを遂行します
- D 霊なるキリストは私達の霊の中で適用され、2コリ3:17…主はその霊です。私達が必要とするものを、源である父なる神から私達の霊の中へと伝達します
- E **新しい遺言の遺贈をもって私達に仕えています**、新しい遺言は以下四つの祝福を含みます
- ヘブル8:10…わたしはわたしの律法を…彼らの心に書き記す (心に書き記す - 命の分与)
 - わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる (互いに享受になる - 命の経験)
 - ヘブル8:11小さな者から大きな者まで、彼らがみな、わたしを知るからである (主観的に認識する - 命の機能)
 - ヘブル8:12わたしは彼らの不義に対してなだめとなり、もはや彼らの罪を決して思い出さないからである (なだめを成就する - 命の目的)

* 天の視点から、召会は何であるかを見ます

II **ヘブル人への手紙において、召会が何であるかが啓示されています**

- A **神の多くの子たちから成る生ける構成体** ヘブル2:11聖別する方と、聖別されつつある者たちは、すべてひとりの方から出ているのであり…主は彼らを兄弟と呼ぶことを恥とされない
- 私達は御父の命と性質を持っており、長子と同じ、神と人の二つの性質からなる有機体です
- B **キリストとの団体のパートナー** ヘブル3:14初めの確信を最後まで堅く保っているなら、私達はキリストのパートナーとなっているのです。
- 私達は彼と協力して、神のエコノミーの目標に、すなわち神聖な方の栄光の表現に到達します
- C **神の安息日の安息** ヘブル4:9…ある安息日の安息が、神の民のために、まだ残されているのです。
- 神は召会の中で彼ご自身の住まいを持って、彼ご自身の表現と代行を得ます
- D **天のエルサレム** ヘブル12:22-24あなたがたが来ているのは、シオンの山に、生ける神の都である天のエルサレムに、無数の御使いたち全体の集會に、新しい契約の仲保者イエスに…
- 新しい契約と、天のエルサレムと召会は一です
- E **神の揺り動かされない王国** ヘブル12:28こういうわけで、私達は揺り動かされない王国を受けているのですから、恵みを持つてはいませんか。
- この恵みによって、私達が敬虔と畏れをもって、神に喜ばれる奉仕をするためです。
 - 召会は、命におけるキリストの増し加わりであり、王国は、行政におけるキリストの増し加わりです

* 地上にある召会生活が持つべき表現

III **召会生活の実行のために必要とされる美德と経験**

- A **召会生活の実行の十項目の美德**、兄弟愛を持ち、旅人をもてなし、苦難を受けている肢体を覚え、結婚を尊び、金銭を愛する生活をしない…(ライフスタディ第55篇参照)
- B **永遠に同じであるキリストを保持し、彼を恵みとし(幕の内に入る)** ヘブル13:8イエス・キリストは昨日も今日も、永遠に同じです。
- C **宗教の営所の外に出て、苦難を受けたイエスに従って行き(営所の外に出る)** ヘブル13:13私達は彼のそりを担い、営所の外に出て、彼へと行こうではありませんか。
- D **キリストを通して、絶えず賛美のいけにえを神にささげます** ヘブル13:15彼を通して、絶えず賛美のいけにえ、すなわち、御名を言い表す唇の実を、神にささげようではありませんか
- **ヘブル13:20-21…平安の神が、ご自身の目に喜ばれることを、イエス・キリストを通して私達の中で行ない、みこころを行なうために、あらゆる良いわざをもって、あなたがたを成就してくださいますように。その方に、栄光が永遠にわたってありますように。アーメン。**